



# しろね図書館だより

No. 208

～Since 2000～

発行 新潟市立白根図書館  
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510  
shirone.cl@city.niigata.lg.jp  
2017年9月発行

くらしのなかに図書館を



## A V資料(CDやDVD)が



## 利用しやすくなります

平成29年  
9月7日から

### 1. 貸出期間の延長が可能になります。

図書・雑誌と同様に、予約がない場合限り1回のみ貸出期間を延長できます。窓口・電話・図書館ホームページで手続きをお願いします。

### 2. 黒崎図書館で貸出や返却が可能になります。

黒崎図書館にはA V資料の所蔵はありませんので、ご予約をお願いします。



10月  
14日(土)

## ぬいぐるみおとまりかい

時間：午後4時～午後4時30分  
場所：白根図書館 おはなしのへや  
対象：幼児から 先着10名

ぬいぐるみの大きさは  
50cm以内。  
1人1体までです。



### ★ 内容 ★

ぬいぐるみと一緒におはなし会を楽しみましょう。その後、ぬいぐるみたちは図書館におとまりしていきます。

ぬいぐるみたちが夜の図書館で探検した様子を撮影し、翌日写真をプレゼント!

\*ぬいぐるみは10月15日(日)の開館時間内(午前10時～午後5時)に迎えに来てください。

申込方法：9月20日(水)午前10時から電話・窓口で受付開始  
【申込先】白根図書館(電話 025-372-5510)



# 『ノードリニッチ島 K・スギヤマ博士の動物図鑑』



生まれつきの冒険家だという K・スギヤマ博士が、人生の中でもっともすばらしかった冒険のひとつだというノードリニッチ島。そこで発見した摩訶不思議な動物たちを記録したものがこの図鑑です。

美しい絵と一緒に紹介される動物は全部で 100 種。そのユニークな外観と生態を眺めていると、いつの間にか自分もノードリニッチ島を冒険しているような気持ちになってきます。

巻末には ABC 順の索引もあるので、お気に入りの動物のページを読みかえしたくなったときに探すのも簡単です。

この本を読んでノードリニッチ島が気になった方は『ノードリニッチ島 K・スギヤマ博士の植物図鑑』もどうぞ。 (伊藤)

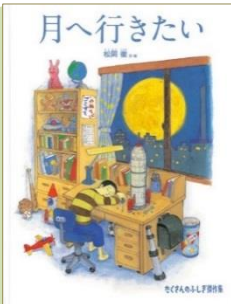


K・スギヤマ/作  
(絵本館)

子どもたちといっしょに

## 「月へ行きたい」

親子で楽しめるえほん



松岡徹/文・絵  
(福音館書店)

夜空に大きく浮かぶ月。実は、小学生が3億人つながって、ようやくたどり着けるくらい遠くにあるのです。

そんな遠い遠い月までの道のり。行く方法はロケットではありません。宇宙までつながるエレベーターや、テレポーテーション！そんな技術も、数十年後には実現しているかもしれません。

あなたならどんな方法で、どんな乗り物に乗って、月まで行きたいですか？皆さんもこの本を読みながら自由に考えてみてください。(大橋)

## もっとアートを楽しもう！

9/7⇒10/3

今月の展示架

新潟市内で開催中の「みずつち 2017 市民プロジェクト」をもっと楽しみたい！…そんなあなたにおすすめの本を集めました。新潟市の歴史や文化、芸術の魅力を再発見してみませんか？

### ☆白根図書館 10/5 までの行事☆

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第1水曜日

9/8(金) 9/15(金) 9/22(金) 9/29(金) 10/4(水)

おはなしのじかん  
毎週土曜日

絵本のよみかたり  
午後2時～  
ストーリーテリング  
※おはなしをかたります。  
午後2時30分～

読書会

毎月第3日曜日

9/17 (ルーム2) 午後2時～

ブックスタートは 10/5(木) です。

おはなしかご例会

毎月第2・第4土曜日

※白根図書館で活動しているボランティアグループの勉強会です。

9/9(ルーム4.5) 午前10時～

9/23(ルーム4.5) 午前10時～

赤ちゃんタイム 毎週土曜日 午前11時～午後2時30分

8月の来館者数…13,118人

# 8月の読書会

8月20日(日)

参加者 5名

☆今月のテーマ☆

「最初に影響を受けた本」

白根図書館  
読書会報告  
NO.202

## ◆『1970年 安保改定へのアプローチ』◆

読売新聞国際情勢討論会／編（読売新聞社）

高校時代、討論会を開いた際に取り上げたもの。  
それがきっかけで本が好きになった。

## ◆『夏への扉』◆

ロバート・A・ハインライン／著、  
福島正実／訳（早川書房）

小説的な意味で影響を受けたのではなく、債権投資  
について興味深いと思った本。

## ◆『般若心経入門』◆

松原泰道／著（偕成社）

曹洞宗のお坊さんが書いた本。何か迷うことがあつたら、宗教に触れ、学んでみることも大切だと思う。

## ◆『伝記世界を変えた人々⑦ シュヴァイツァー』◆

ジェームズ・ベントリー／著、菊島伊久栄／訳  
（偕成社）

## ◆『泣いた赤鬼』◆

浜田広介／著（岩崎書店ほか）

昭和初期からずっと読み継がれている本だが、今読んでも胸が詰まる。  
青鬼が自分が不幸になるとわかっているにもかかわらず友達のために行動した点に、大人になってから思い至った。

## ◆『キュリー夫人 光は悲しみをこえて』◆

ドーリー／作、榊原晃三／訳（偕成社）

誰のものから読んだかは忘れたが、子どもの頃最初に読み、一番影響を受けたのは伝記。  
日本の小説は暗く感じてあまり読まなかったが、外国の物語は面白いと感じていた。

## ◆『サロメ』◆

原田マハ／著（文藝春秋）

旧約聖書やオスカー・ワイルドの作品をもとにした作品だが、一番の主題となっているのはピアズリーの描いた挿絵。この絵のおかげで、「サロメ」の物語は残っているのではないか、という話。

## ☆テーマ図書☆

### 『トム・ソーヤーの冒険』

マーク・トウェイン／著  
（岩波書店、福音館書店ほか）

- \*洞窟で迷ったところ、ペンキ塗りを他の子に押し付けたところなどが面白い。
  - \*主人公は悪い子ではないが、ずる賢い。また、自分に正直な子でもある。
  - \*子ども向けに書かれたものだが、大人が読んでも十分面白い。小さい頃と現在で、違った面白さがある。
- マーク・トウェインも前書きに「少年少女諸君をよろこばすために書かれたものではあるが、だからといって大人の諸君が遠ざけるようなことはしないでいただきたい」と書いている。

## ◆『紅はこべ』◆

バロネス・オルツィ／著  
（ポプラ社、河出書房新社ほか）

フランス革命の際に、銀行家が顧客を安全にイギリスへ逃がす手引きをする話。会社で資金運用や借入れを任されるようになって思い出した。

## 次回の読書会

9月17日(日) 午後2時～

会場：白根学習館 ルーム2



☆ 9月の読書会テーマ ☆

「ドキュメントの本」「一休和尚の本」

各テーマに沿ったお好きな本を、1冊ずつお持ちください。  
もちろん、どちらか1冊だけでも参加できます！

※10月の読書会は、第2日曜（10月8日）に開催します。ご注意ください！

読書会テーマ：「宮沢賢治の本」

読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです。申込みはいりません。

読書会は、しろね図書館友の会との実施事業です。



# 「図書館員になってみる日」実施報告

8月6日(日)、「図書館員になってみる日」を開催しました。小学校4年生から6年生まで、8名の児童にご参加いただき、ありがとうございました。

当日は、カウンター業務や、返却本を書架に戻す作業などを体験し、普段入ることができない閉架書庫の見学も行いました。参加した皆さんは、職員の説明をしっかりと聞きながら、一生けんめい慣れない作業に取り組んでいました。

今回の体験がきっかけとなり、図書館や本をもっと好きになってもらえたらうれしいです！



## 味方地区図書館だより

2017年 9月

〒950-1294 新潟市南区味方 1544 (味方出張所内) 電話：025-373-4788

開室時間：午前9時～午後9時30分



味方地区図書館でお気に入りの1冊を見つけてみませんか？  
午後9時30分まで開室していますので、お仕事帰りでも  
気軽にご利用いただけます！

**事前の利用登録は不要。  
貸出はセルフ方式となります。**

### ★おすすめ図書のご案内★



＜一般書＞

『増山超能力師大戦争』  
菅田哲也／著  
(文藝春秋)

超能力にまつわる機械を開発していた技術者が行方不明になった。増山が調査を始めると、所員や家族に魔の手が…。  
大好評「増山超能力師」シリーズの第2弾。



＜児童書＞

『つままない つままない』  
ヨシタケシンスケ／著 (白泉社)  
誰もが経験する退屈な気分をとことん考え抜いたら、こうなった!? 今注目の作家が描く、面白さ満点の「つままない」絵本。



＜児童書＞

『続ざんねんないきもの事典 おもしろい！進化のふしぎ』  
今泉忠明／監修、下間文恵／絵、フクイサチヨ／絵、ミュージックワーク／絵、丸山貴史／文 (高橋書店)  
一生けんめいなものになぜかちょっと残念に感じてしまう生き物たちを、楽しいイラストとともに紹介。生き物たちがより愛おしくなる事典です。

# 月潟図書館だより

2017年 9月

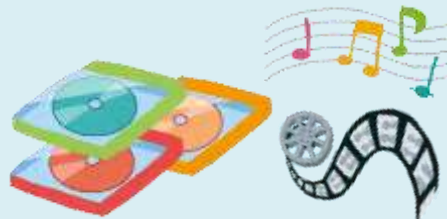
編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001 FAX：025-375-1060



## 視聴覚資料の貸出期間も延長が

## できるようになりました！



9月7日（木）から、図書・雑誌と同様に視聴覚資料も予約がない場合に限り、1回のみ貸出期間を延長できるようになりました。

窓口・電話・新潟市の図書館ホームページでお手続きいただけます。  
どうぞご利用ください。

楽しかったね！

報告

### 「こわ〜いおはなし大会」



8月10日（木）、毎年恒例の夏休みイベント「こわ〜いおはなし大会」を開催しました。夏の夜、43名のみなさんが閉館後の図書館に集まり、こわ〜い絵本やおはなし、おばけの歌をボランティアグループ「えほんのへや」「月潟おはなしの会」のボランティアさんと一緒に楽しみました♪

### 0歳から！楽しい絵本の時間！

～お子さんと楽しむ絵本の時間のご案内～

おはなしのじかん（対象：乳幼児から）

- ・毎週土曜日 午前10時30分～11時
- ・毎月第2・4木曜日 午前11時～11時30分

赤ちゃんタイム（対象：0歳～2歳）

- 毎週木曜日 午前10時～正午

## 9月の企画展示【敬老の日 読書のすすめ】

高齢者の皆様へオススメの本を展示コーナーに集めました！



☺ 図書館は身近な疑問から調査研究まで、資料探しのお手伝いをします。お気軽にお声掛けください。

月潟図書館

9

月の休館日（翌月の図書整理日まで）

休館日 毎週月曜日・毎月第一水曜日  
国民の祝日

開館時間

11日(月)、18日(月・祝)、19日(火)、23日(土・祝)、  
25日(月)、10月2日(月)、4日(水)

火曜～金曜：午前10時～午後7時  
土曜～日曜：午前10時～午後5時

おはなしの  
じかん

◇毎月第2・4木曜日午前11時～午前11時30分  
◇毎週土曜日午前10時30分～午前11時

場所：視聴覚室  
場所：視聴覚室

赤ちゃんタイム

毎週木曜日 午前10時～正午  
場所：視聴覚室